

# 特定非営利活動法人日本スポーツ栄養学会からのお知らせ

## 1. 総会のお知らせ

日 時：2019年8月24日（土）13：40～14：30

場 所：第3会場（中継会場：第4、5、6会場）

※正会員の方は必ずご出席ください。

※本学会における利益相反規定に関する説明も行います。

特定非営利活動法人日本スポーツ栄養学会  
会長 高田 和子

## 2. 日本スポーツ栄養学会 受賞者講演

日 時：2019年8月24日（土）14：50～16：20

場 所：第1会場

座 長：松本 恵（日本大学 文理学部）

### <学会賞・奨励賞>

日本スポーツ栄養学会では、スポーツ栄養学領域における研究活動や実践活動を推進していくために、学会賞および奨励賞を設置しています。これらの賞は、「日本スポーツ栄養研究誌」に掲載された研究・調査に関する報告（原著および短報）と事例・症例報告（スポーツ栄養マネジメント報告および実践活動報告）から選出されます。研究誌への積極的な投稿をお願いいたします。

### 【学会賞】

- (1)学会賞は、スポーツ栄養学領域の研究活動及び実践活動において、長年にわたり顕著な業績をあげた者を対象とします。
- (2)表彰を行う年までに発刊された日本スポーツ栄養研究誌に掲載された業績が対象となります。
- (3)学会賞は、毎年2件以内とし、賞状を授与します。

### 【奨励賞】

- (1)満40歳未満（受賞年の4月1日現在）で、スポーツ栄養学領域の研究活動及び実践活動において将来の発展が期待でき奨励に値すると認められる業績をあげた者を対象とします。
- (2)前年の学術総会以降に発行された日本スポーツ栄養研究誌に掲載された業績が対象となります。
- (3)奨励賞は、毎年3件以内とし、賞状および副賞を授与します。

### <受賞論文>

#### 【学会賞】

該当なし

#### 【奨励賞】

糖質と同時に摂取する牛乳の乳脂肪分の有無が運動後の筋グリコーゲン回復に及ぼす影響  
(日本スポーツ栄養研究誌 12号 p.33-41 掲載)  
深澤 歩 (東京大学 大学院総合文化研究科)

運動時間の異なる一過性の水泳運動が糖質の消化・吸収に関わる酵素ならびに輸送体へ及ぼす影響  
(日本スポーツ栄養研究誌 12号 p.42-51 掲載)  
近藤 早希 (東京大学 大学院総合文化研究科)

期分けにおける栄養教育の有無が大学スポーツ選手の身体組成やエネルギーと各種栄養素摂取量に与える影響  
(日本スポーツ栄養研究誌 12号 p.52-67 掲載)  
藪田 望 (園田学園女子大学 食物栄養学科)

### 3. 研究発表抄録作成要領

日本スポーツ栄養学会第6回大会にて、発表された内容(「研究・調査報告」、「スポーツ栄養マネジメント報告」、「実践活動報告」)は、「日本スポーツ栄養研究誌13号」に抄録を掲載致します。下記の手順で、研究誌用抄録を作成し、令和元年9月30日までに、「日本スポーツ栄養研究誌」編集事務局へWordファイルを送付してください。

1. 原稿は、A4版(縦)横書きで作成してください。
2. 冒頭に「演題タイトル」、「発表者・共同発表者名」、「発表者・共同発表者所属」を明記してください。  
発表者の所属が複数ある場合は、発表者名のあとに上付きの数字をつけ、対応が明確になるようにしてください。
3. 本文の小見出しは、下記の通り作成してください。
  - ・研究・調査発表：【目的】【方法】【結果】【結論】
  - ・スポーツ栄養マネジメント報告：【目的】【マネジメント内容】【結果】【結論】
  - ・実践活動報告：【目的】【活動内容】【成果】【今後の課題】
4. 引用文献がある場合は、文献を「日本スポーツ栄養研究誌」の投稿規定に従って記載してください。
5. 本文の文字数は1,300字以内とします。(小見出し、引用文献を含みます)
6. 図表を入れることはできません。
7. 本文の最後にキーワードを3～5個記載してください。
8. ファイルはMicrosoft Wordで作成し、ファイル名を演題番号と発表者名としてください。  
それ以外のファイル形式では受け付け出来ませんので、ご注意ください。  
ファイル名の例) 3-0-6-1\_栄養太郎
9. 抄録原稿は令和元年9月30日までに、編集事務局(jsna@med.omura.jp)のメールアドレスへ添付してお送りください。なお、原稿は令和元年9月1日より受け付けます。

日本スポーツ栄養研究誌  
編集委員長 寺田 新